

面倒くさがりやの  
あなたがうまくいく

## 55の法則

本田直之

面倒くさがりやの  
あなたがうまくいく  
55の法則

本田直之

めんどう  
面倒くさがりやのあなたがうまくいく  
ほうそく  
55の法則

2009年1月25日 第1刷発行

2009年3月25日 第9刷発行

著者 —— 本田 直之

発行者 —— 南 晓

発行所 —— 大和書房

東京都文京区関口 1-33-4

電話 03-3203-4511

振替 00160-9-64227

編集協力 —— 古賀史健 (office koga)

ブックデザイン — 渡邊民人+小林祐司 (TYPEFACE)

印 刷 —— 歩プロセス

製本所 —— 小泉製本

©2009 Naoyuki Honda, Printed in Japan

ISBN 978-4-479-79249-9

乱丁・落丁本はお取り替えします

<http://www.daiwashobo.co.jp>

# 「面倒くさいこと」が 山積みのあなたへ

あー、面倒くさい。

仕事や勉強はもちろん、部屋の掃除から健康管理まで、あらゆる「やるべきこと」について、この言葉が浮かんでこない人はいないのではないか。どうか。

実際、わたしがセミナーや講演会などの席で、「自分を面倒くさがりやだと思う方は手を挙げてください」と出席者に声をかけると、まず9割以上の方々が手を挙げます。

そして実際、わたし自身が「究極の」面倒くさがりやです。

あまり大きな声で言うことではないかもしませんが、コツコツ地道に努力することが嫌いですし、部屋や書類の整理整頓だって苦手な、典型的な怠け者です。

これまでわたしは、仕事や人生がうまくいっている人たちをたくさん見てきましたが、その多くは自らを面倒くさがりやだと自認していました。

注意深く観察してみると、彼らはただの面倒くさがりやではなく、「究極の」面倒

くさがりやだからこそ、物事をスムーズに運ぶことができるのだということに気づいたのです。

それではなぜ、「究極の」「面倒くさがりやたちはうまくいくのでしょうか？」

## 面倒くさいことはほうつておくと 雪だるま式に増えしていく

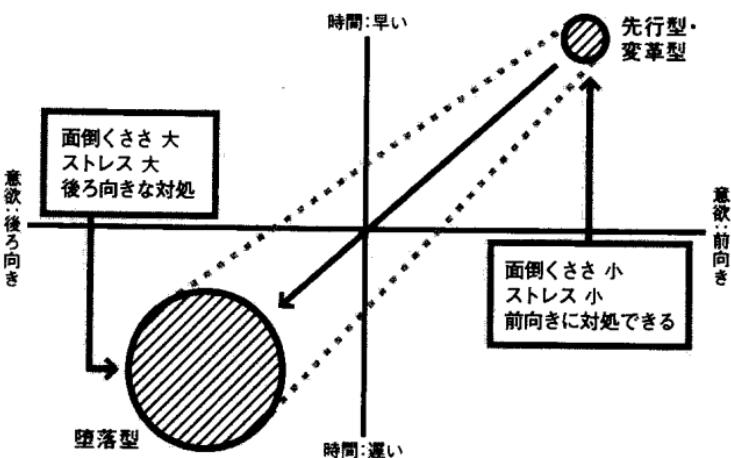
ひと口に「面倒くさがりや」といつても、大きく2つのタイプに分けられます。

ひとつは堕落型の面倒くさがりや。面倒から逃げ回ったり、面倒を避けたりすることで、借金のように雪だるま式に面倒を増やしていくパターンです。彼らは面倒くさがりやであるにもかかわらず、自ら面倒くさいことを引き寄せてしまします。

そしてもうひとつは先行型・変革型の面倒くさがりやです。

この両者をわかりやすく図式化したものが、左ページの図になります。縦軸は時

## □ タイプ別面倒くさがりや



間、横軸は意欲だと考えてください。

まず、先行型・変革型の面倒くさがりやは、できるだけ早い段階で「面倒くさいこと」への対処をとります。この時点ではまだ問題も小さく、前向きな気持ちで対処することが可能です。

しかし、時間が経てば経つほど「面倒くさいこと」は大きくなっています。墮落型の面倒くさがりやは、早い段階での対処を怠っていたため、結局とてもなく大きな「面倒くさいこと」に直面せざるを得ません。

このためストレスも大きく、解決するた

めに費やす時間や労力も膨大なものになってしまいます。

もし、自分がどちらのタイプの面倒くさがりやだかわからないというのなら、簡単な自己判断法があります。

なにかの記念日などで、大切な人と流行っているお店に食事に行くとき、あなたは予約をとりますか？

予約をとるという小さな手間を惜しまない人は、先行型・変革型の面倒くさがりやとしての才能があるといえます。

一方、予約をとることもせず、なんとなく「流行っているお店だから行列になるのは仕方ない」と思ってしまう人は、残念ながら問題が雪だるま式にふくらんでいく堕落型の面倒くさがりやなのかもしれません。

もちろん、いまは堕落型であっても、本書を読み、ひとつずつ実践していくことで先行型・変革型の面倒くさがりやになることができます。

## 「面倒くさい」から発明が生まれた！

「面倒くさい」という言葉に、否定的な印象を持つている方は多いと思います。何事も面倒くさがらず、コツコツ積み重ねていく姿勢が大切なのだ、と。

たしかにそれはそれで立派な態度ですし、尊敬すべきことです。

しかし、ほんとうに「面倒くさい」は間違った考え方なのでしょうか？

「面倒くさい」は人を堕落させるような考え方なのでしょうか？

わたしはそうは思いません。むしろ、先行型・変革型の面倒くさがりやには、自分を変え、ひいては世の中をえていくだけの潜在能力が秘められているのです。わかりやすいところでは、次のような例が挙げられます。

- 「馬で移動するのは面倒くさい」 → 自動車の誕生
- 「列車や船で移動するのは面倒くさい」 → 旅客機の誕生

- 「商店街を歩き回るのは面倒くさい」⇨ スーパーマーケットの誕生
- 「時間を気にして買い物するのは面倒くさい」「⇨ コンビニの誕生
- 「お店に出かけるのは面倒くさい」⇨ ネットショッピングの誕生
- 「道順を調べるのは面倒くさい」⇨ カーナビの誕生
- 「カセットやCDを持ち歩くのは面倒くさい」⇨ iPodの誕生

なにかの技術革新や新サービスが誕生した背景には、からなず「面倒くさい！」という強い思いがあります。「面倒くさい」というストレートな欲求こそが、進歩と革新を生む原動力となっているのです。

「この『面倒くさい』ことを解消するためには、どうすればいいのか？」それを追求していくことによつて、文明は進歩してきました。

21世紀、これからどんな分野でどんな画期的な発明や発見があるのかわかりません。ただひとつだけ確実なのは、いかなる発明であれ、その出発点は「面倒くさ

いー」にある、ということです。

「面倒くさいー」という思いは、可能性に満ちあふれた種であり、うまく水をまいてあげれば、新しいアイデアの芽を育てることができるので。

## もし、かけ算の九九を覚えていなかつたら？

「面倒くさいから、あえて小さな面倒をやつておく」という逆説的な考え方。

じつは、日本人なら誰もが小学校のうちからこの経験をしています。

「かけ算九九」です。

小学2年生の子どもにとつて、かけ算九九を暗記することは非常に面倒くさいことです。しかし、大人たちは「ここでかけ算九九を覚えておかないと、将来もつと面倒くさいことになる」ということを知っています。だから、どんなに時間がかかるても、かけ算九九だけはしっかりと暗記させます。ここでかけ算九九を身につけておく

だけで、何歳になつても覚えていて生涯にわたつて多大な利益を得ることができるからです。

この考え方を応用しない手はありません。

ただ「小さな面倒をやっておく」だけで、負の連鎖から抜け出し、日々のストレスからも解放されます。成果もあがつて幸せな毎日を送ることができます。

もし、あなたが面倒くさがりやだとしたら、それはひとつの才能であり、とてつもない可能性を秘めていると考えるべきなのです。

一方、ここで小さな面倒から逃げていると、一生面倒くさい流れが変わりません。次々と面倒くさいことを引き寄せ、気づいたときには面倒くさい循環から抜け出せなくなってしまうでしょう。

わたし自身、「面倒くさい」という思いから出発し、人生やビジネスのあらゆる場面で襲つてくるであろう「大きな面倒」を打ち消すため、試行錯誤を重ねながらあらゆる対策を講じてきました。

本書では、そのテクニックを惜しむことなく公開していくつもりです。

難しいテクニックなど、ひとつもありません。なぜなら、わたしはほんとうに面倒くさがりやなのですから。

また、本書では55個の法則を紹介していますが、手近な目標として1日1個ずつ実践するようにしてみてください。目次にチェックボックスをつけていますので、クリアできたものをチェックしながら読み進めると、あなたの人生は確実に変わっていきます。

本書がみなさんの人生や仕事を好転させるために、少しでも役立つことができるのなら、著者としてこれに勝る喜びはありません。

ハワイにて

レバレッジコンサルティング株式会社代表取締役兼CEO

本田直之





## 55の法則 面倒くさがりやのあなたがうまくいく

できたら下のチェックボックスにチェック！

1

考え方編

「面倒くさいこと」が山積みのあなたへ 1

|      |                        |    |
|------|------------------------|----|
| 法則01 | 面倒くさいから 「目標」をつくる       | 20 |
| 法則02 | 面倒くさいから 相手の話を聞く        | 24 |
| 法則03 | 面倒くさいから やる気を下げない       | 26 |
| 法則04 | 面倒くさいから 変えられないものに執着しない | 30 |
| 法則05 | 面倒くさいから 「できない理由」を考えない  | 32 |



|       |                   |    |
|-------|-------------------|----|
| 法則 20 | 面倒くさいから 運を上げない    | 34 |
| 法則 19 | 面倒くさいから いい人ぶらない   | 38 |
| 法則 18 | 面倒くさいから むずかしく考えない | 40 |
| 法則 17 | 面倒くさいから メモをする     | 44 |
| 法則 16 | 面倒くさいから グチらない     | 48 |
| 法則 15 | 面倒くさいから 無意識化する    | 50 |
| 法則 14 | 面倒くさいから 型にはまる     | 52 |
| 法則 13 | 面倒くさいから 短期で考えない   | 56 |
| 法則 12 | 面倒くさいから 人のせいにしない  | 54 |
| 法則 11 | 面倒くさいから がんばらない    | 58 |
| 法則 10 | 面倒くさいから 見返りを期待しない | 60 |
| 法則 9  | 面倒くさいから 自己責任にする   | 62 |
| 法則 8  | 面倒くさいから 根拠を探す     | 64 |
| 法則 7  | 面倒くさいから 時間を大切にする  | 68 |

# 2

日常生活編

|       |                       |    |
|-------|-----------------------|----|
| 法則 32 | 面倒くさいから 「朝5分」に一番力をそそぐ | 74 |
| 法則 31 | 面倒くさいから 定位置をつくる       | 76 |
| 法則 30 | 面倒くさいから 全部予約する        | 78 |
| 法則 29 | 面倒くさいから 体を動かす         | 80 |
| 法則 28 | 面倒くさいから しつかり眠る        | 82 |
| 法則 27 | 面倒くさいから 書店に足を運ぶ       | 84 |
| 法則 26 | 面倒くさいから マニュアルを熟読する    | 86 |
| 法則 25 | 面倒くさいから 我流でやらない       | 88 |
| 法則 24 | 面倒くさいから 強制力を利用する      | 90 |
| 法則 23 | 面倒くさいから モノを捨てる        | 92 |
| 法則 22 | 面倒くさいから 調べつくす         | 94 |
| 法則 21 | 面倒くさいから 二度寝しない        | 96 |

